



ROADMAP / 3か月プラン

警視庁、  
3か月で合格を狙う。

学習ロードマップ完全公開。

「何から手をつけたらいいかわからない」を、  
今日で終わらせる。

# 「全部やる」は、落ちる人の発想。

01

## 頻出から固める

出題頻度の高い科目に  
先にリソースを集中。

出題頻度・得点効率

02

## 主力→周辺の順

知能と社会科学を先に完成。  
一般科目は後から拾う。

優先順位を間違えない

03

## 3か月目は過去問だけ

知識追加はやめ、本番形式で  
仕上げる時期に変える。

終盤は仕上げに集中

限られた時間で合格点に届くための、3つの考え方。

# 3か月をどう使うか、まず一枚で。

## MONTH 1

### 1か月目

最重要科目を  
固める

- ・ 知能分野の基本
- ・ 社会科学・時事の頻出論点

## MONTH 2

### 2か月目

主力を得点源にして、  
全科目へ広げる

- ・ 知能の応用
- ・ 社会科学Bランク
- ・ 一般科目

## MONTH 3

### 3か月目

過去問で  
仕上げる

- ・ 本番形式の演習
- ・ 時間配分
- ・ 取捨選択

「固める → 広げる → 仕上げる」。この順番がすべて。

# 最初の1か月は、 頻出科目だけに絞る。

## 学習方針

知能分野の基本解法と、社会科学・時事の頻出論点を優先。  
難問対策は不要、標準問題を「落とさない」状態をまず作る。

## この時期のゴール

- 知能分野は、頻出単元の基本問題を自力で解ける状態
- 社会科学・時事は、頻出論点をひと通り説明できる状態
- 国語・英語は、本文の根拠から正答を選べる状態

# 知能分野は、この5分野を先に。

## 文章理解

- 現代文の要旨把握
- 接続詞・対比
- 空欄補充の基礎

## 判断推理

- 順序
- 位置
- 対応
- 真偽の基本

## 数的処理

- 整数問題
- 割合
- 速さ
- 場合の数

## 資料解釈

- 実数の表
- 構成比
- 割合

## 図形判断

- 展開図
- 投影図
- サイコロ基礎

ここをまず固める。難問は後回しでいい。

# 社会科学と時事を、Aランクから着手。

## 社会科学

- 憲法 / 国会 / 内閣
- 基本的人権・社会権
- 税制 / 景気 / 金融政策
- 少子高齢化 / 労働 / 福祉

## 一般科目

- 国語：語句・慣用句の基礎
- 英語：基本語彙
- 英語：文の構造把握

## 時事問題

- 国内政治
- 警察・行政関連制度
- 経済ニュースの基礎

Aランクは、出題確率が最も高い「絶対取る」範囲。

# 1か月目を演習で仕上げ、 全科目に広げる。

## 学習方針

新単元を増やしすぎず、まず「主力科目の完成度」を上げる。  
そのうえで、図形判断・資料解釈・一般科目まで範囲を広げる。

## この時期のゴール

- 数的処理・判断推理は、標準問題で安定して得点できる
- 文章理解は、本文の根拠から選択肢の正誤を判定できる
- 社会科学・時事は、選択肢のひっかけに対応できる
- 一般科目は、取りこぼしを減らせる

# 1か月目に積み増す「応用パターン」。

## 文章理解

- 現代文の長文読解
- 英語長文の設問処理
- 根拠の拾い方

## 判断推理

- 嘘つき問題
- 操作手順
- 数量条件の整理

## 数的処理

- 仕事算
- 流水算
- 損益
- 方程式処理

## 資料解釈

- 折れ線グラフ
- 指数
- 平均
- 増減率

## 図形判断

- 位相図（サイコロ）
- 立体の切断
- 折り紙

1か月目で固めた基本の上に、応用パターンを積む。

# 対応範囲を広げて、取りこぼしを防ぐ。

## 社会科学

- 裁判所 / 地方自治 / 国際関係
- 統治機構 / 法の基礎
- 需要供給 / 財政 / 日銀 / 国際経済
- 教育 / 情報 / 環境 / 社会保障

## 一般科目

- 国語：ことわざ・敬語・漢字
- 英語：長文読解 / 空所補充 / 頻出文法

## 時事問題

- 国際情勢
- 社会問題
- 制度改正

Bランクは「取りこぼさない」レベルまで仕上げる。

ここからは知識を増やさない。  
本番形式で、仕上げる。

#### 学習方針

過去問・実戦問題で、解く順番 / 時間配分 /  
取る・後回しの判断まで含めて完成させる時期。

01 通し演習（70分本番形式）

02 頻出単元の総復習・誤答パターン潰し

03 短時間で資料解釈を処理する練習

04 苦手単元の最終補強

ここでは「拡張」せず、「総ざらい」だけ。

### 社会科学

- 政治・法律
- 経済
- 社会の頻出論点

### 一般科目

- 国語の頻出事項
- 英語の頻出事項

### 時事問題

- 直前期の重要テーマ
- 制度改正の最終確認

### この時期のゴール

- 70分で解く順番が固まっている状態
- 主力科目で確実に点を取り、難問に執着しない状態
- 社会科学・時事の取りこぼしが少ない状態

## 12週で見る、合格までの最短ルート。 — 1～6週

週	知能分野	知識分野	その週の重点
1週目	文章理解：要旨把握 / 判断：順序・対応	社会科学：憲法の基本 / 国会	現代文の読み方 / 条件整理の型
2週目	数的処理：整数・割合 / 判断：位置・真偽	社会科学：内閣 / 人権 / 国内政治時事	計算系の基礎 / 政治分野に着手
3週目	数的処理：速さ・場合の数 / 資料：構成比	社会科学：税制 / 景気 / 国語基礎	数的処理の頻出パターン習得
4週目	英語：文構造の把握 / 図形：展開図・投影図	社会科学：高齢化 / 労働 / 行政制度時事	1か月目範囲の総整理
5週目	数的：仕事算・損益 / 判断：嘘つき・操作	社会科学：裁判所 / 地方自治 / 英文法	主力科目を得点源へ
6週目	数的：流水算 / 資料：折れ線グラフ	社会科学：需要供給 / 財政 / 金融政策	資料解釈を含めて処理速度UP

前半6週で「Aランク + 頻出」を一通り終える設計。

## 12週で見る、合格までの最短ルート。 — 7～12週

週	知能分野	知識分野	その週の重点
7週目	文章理解：現代文演習 / 英語長文演習	社会科学：国際関係 / 外交時事	読解系科目を安定化
8週目	図形：サイコロ・切断・折り紙 / 判断推理総合	一般科目：国語知識 / 英語空所補充	図形と一般科目の取りこぼし防止
9週目	模試形式演習① / 数的・判断の弱点補強	社会科学総復習① / 時事整理①	時間配分を確認
10週目	模試形式演習② / 文章理解・図形の補強	社会科学総復習② / 一般科目総確認	得点源を安定化
11週目	本番形式演習① / 資料解釈・英語の最終確認	時事整理② / 頻出論点の最終確認	本番と同じ流れで解く
12週目	本番形式演習② / 全科目の弱点補強	全科目総復習	取る問題を固定して仕上げ

後半6週で「主力強化→模試→本番形式」へ段階的に移行。

# 本番で何を取り、何を捨てるか。

# A

## 絶対に取り

知能（数的・判断・文章理解）と  
社会科学の頻出論点。  
合否を分ける主力。

1か月目で着手

# B

## 取りこぼさない

知能の応用、社会科学Bランク、  
一般科目の頻出。  
拾えれば合格に近づく。

2か月目で追加

# C

## 後回し / 捨て候補

難問・低頻度の細部論点。  
時間が余ったら触る、  
本番では深追いしない。

3か月目で判断

「全部取る」ではなく「取る順番を決める」。これが合格の発想。



# 3か月で、 本気で合格を狙う君へ。

警視庁特化の最短ルートを、警志塾と走ろう。

## STEP 1

### チャンネル登録

毎週、最新の試験対策

## STEP 2

### 概要欄からPDF

本資料を無料DL

## STEP 3

### 無料相談

学習プランを個別に提案